

2021（令和3）年9月14日

教職員各位

学校法人松山大学
危機管理対策本部長 新井英夫

新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針
レベル2（イエロー）への引き下げについて

現在、愛媛県内の新規感染者数等は減少傾向にあり、人口10万人当たりの新規陽性者数はステージ2の水準に抑えられています。また、学内においても、8月は感染者が複数名確認される状況でしたが、現在は本法人の活動を継続する上で問題のない状況に改善しています。

このような現下の学内外の感染状況等を踏まえ、本法人においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校法人松山大学の活動指針の警戒レベルを9月14日以降、「レベル3（オレンジ）」から「レベル2（イエロー）」に移行することとします。

本法人は警戒レベルを「レベル2（イエロー）」に引き下げますが、愛媛県では連日新規の陽性者が確認されており、一定の感染リスクが残っていると考えられます。したがって、本法人としても必要な感染防止対策を継続していきませんが、引き続き、教職員の皆様には、自身の感染回避行動の徹底及び学生への指導を強くお願いいたします。今後、警戒レベルの引き下げに伴う勤務内容の変更等にかかる詳細は、関係部署から学内ポータル等を通じ、お知らせいたします。

なお、万一、体調に違和感を覚えた場合には、日頃受診している医療機関（日頃受診している医療機関がない場合や休日などで休診の場合は、新型コロナ受診相談センター：089-909-3483）に電話相談するとともに、出勤は控えていただきますようお願いいたします。

引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。